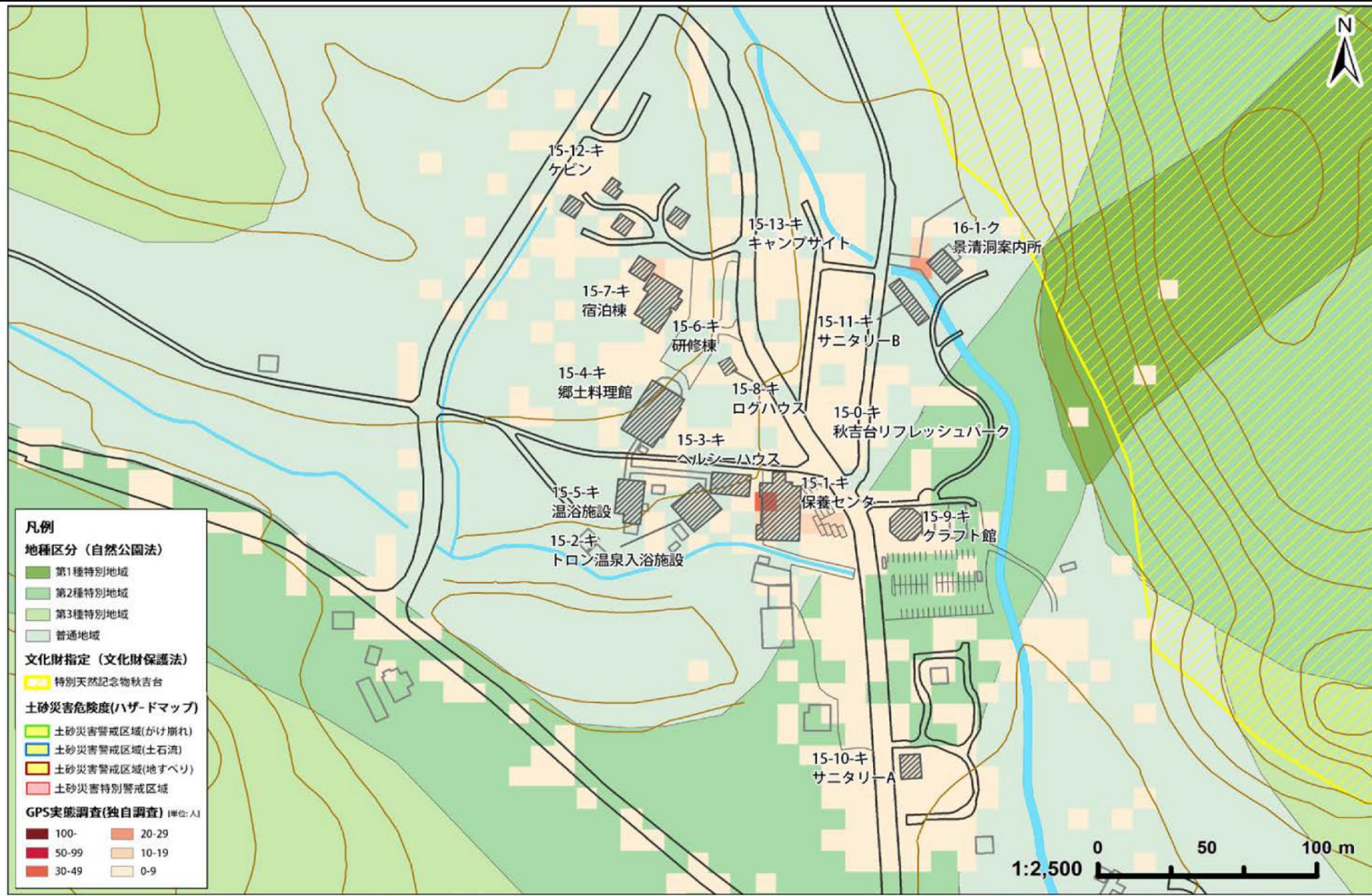


エリア配置図



エリア番号	エリア名称
キ	秋吉台リフレッシュパーク

**エリアの位置づけ**  
 ・秋吉台北側、景清洞西側に隣接する温泉施設を備えたキャンプ場である。旧美東町の町営施設。  
 ・屋外キャンプサイト、1棟貸のケビンの他、屋内・露天風呂を備える温泉施設やレストラン、パン屋等が立地している。

**エリア周辺の状況**  
 ・温泉施設、電源・水道、かまどを付帯するオートキャンプ場や、喫茶・食事を提供できる施設が複数あるなど、機能面では充実しており、利用者満足度は高い。  
 ・山口県国定公園の利用計画(昭和48年)による、佐山集団施設地区に該当。  
 ・案内サイン等は十分ではないが、開けているため施設全貌は掴みやすい。  
 ・全体的に賑わっている印象であるが、温泉や宿泊等の利用で最初に訪れる、保養センターの立面の老朽化が目立ち、荒廃した印象を与えてしまう。

**ポートフォリオ分析に基く施設整備に関する課題抽出・整理**  
 ・総合的に、ソフト評価は平均をやや下回り、ハード評価は平均を大きく上回る。一方で、ソフト評価における満足度は全施設中最も高く、観光施設としてのポテンシャルは高い。  
 ・15-1-キ.保養センターは、ソフト評価は低く、ハード評価は非常に低い。施設の顔である正面側立面など、優先度をつけながらハード含めた整備検討が望まれる。  
 ・15-2-キ.トロン温泉入浴施設は、ソフト評価は平均をやや下回り、ハード評価は高い。本エリアの特徴となる施設であるため、発信方法含め、ソフト面での改善が望まれる。  
 ・15-12-キ.ケビンは、ソフト・ハード評価共に高く、特にソフト評価における利用状況では施設内で最も高いため、貸切屋内型宿泊施設の需要が高いと想定される。  
 ・15-13-キ.キャンプサイトはハード評価は高いが、ソフト評価うち特に利用状況は非常に低い。屋外テント式キャンプの需要は比較的高くないことが想定される。

**エリアのポテンシャル、今後の向かうべき姿**  
 ・主要な三洞窟の一つである景清洞に隣接する立地的ポテンシャルは高く、エリアを一体的に捉えた独自体験・コンテンツの強化など、ソフト面での改善検討が望まれる。

管理番号-棟番号-エリア番号	15-0-キ	15-1-キ	15-2-キ	15-13-キ	エリア総合	全施設平均
施設名称	秋吉台リフレッシュパーク (総合)	保養センター	トロン温泉入浴施設	キャンプサイト		
ハード評価	老朽化判定	33.3	27.7	30.0	30.5	
	建築年数	30.9	13.1	27.9	29.5	
	災害危険度	25.0	25.0	25.0	25.0	
	耐震性能	33.9	0.0	50.0	50.0	
	バリアフリー性能	12.5	0.0	0.0	0.0	
合計	27.1	13.2	26.6	27.0	27.1	21.3
ソフト評価	経済的評価	12.8	11.9	7.9	14.3	
	利用状況	11.8	6.3	11.2	7.6	
	実態調査	10.4	10.4	10.4	10.4	
	満足度調査	18.1	18.1	18.1	18.1	
合計	13.2	11.7	11.9	12.6	13.2	13.9